

とやま介護テクノロジー普及・推進センターの取り組み

目的・運営方針

介護サービスの質の向上、働きやすい職場環境づくり、
介護職が自信と誇りをもって働ける環境の実現

I
支援体制整備
(介護事業所向け)

II
資質向上・専門人材育成
(介護従事者向け)

III
普及啓発・すそ野拡大
(県民・関係機関向け)

KPI① 介護ロボット・ICT
導入事業所割合

- 目標 R8:50%、R11:90%超
 実績 R7:27.0%
補助189件(暫定) ※I④

	R7.6	R8	R9	R10	R11
富山県	27.0%	50.0%	63.3%	76.7%	90%超
全国	31.2%	50.0%	-	-	90%超

KPI② センターへの相談件数
研修等受講者数

- 目標 相談:年500件
研修:年1,300名
 実績 相談:357件(R8.1末時点)
研修:1,017名 ※I①
※II・III①

KPI③ 伴走支援実施数

- 目標 年3事業所以上
 実績 3施設 ※I⑤

I 介護事業所が生産性向上に取り組むための支援体制整備

①相談窓口 (R8.1末時点)

介護事業所・県民からの相談件数 (A)	301
うち ロボット・ICTに関すること	86
うち 福祉用具に関すること	215
開発企業からの相談件数 (B)	56
合計(A)+(B)	357

②介護ロボット等の体験展示

- とやま介護テクノロジー展示会2025(R7.6.7): 1,100名
- 介護の日フェスティバル(R7.11.3): 58名
- 「見て、聞いて、体験しよう」かいご・ふくしの世界(R7.12.6): 104名

③介護ロボット等の試用貸出

④介護テクノロジー定着支援事業

- 補助件数(暫定):189件
(介護ロボット等:68件 / ICT:77件 / パッケージ型:44件)

⑤伴走支援

- R7年度実績 3施設
- 成果報告会(R8.3.18)

II 介護従事者の資質向上機会の確保、専門人材の育成

①生産性向上促進シリーズ研修

- 介護ロボット等導入シリーズ研修(6日間コース):12名
- ICT等活用支援研修:9名
- 介護生産性向上取組支援セミナー:136名

②介護技術実践サポート研修

- 新任職員介護技術サポート研修
前期:56名 後期:57名 合計:113名
- 新任職員指導者技術向上研修
排泄編:15名 排泄技術編:20名 合計:35名

③腰痛予防推進研修

- 腰痛予防研修
A:23名 B:31名 合計:54名
- 腰痛予防指導者育成研修:22名
- リフトリーダー研修:33名

④介護テクノロジー相談員養成研修

⑤地域における生産性向上体感セミナー

- 参加者:69名(R8.2末時点)

III 生産性向上にかかる取組みの普及啓発、すそ野の拡大

①介護ロボット等体験講座

- 体験講座 I (県民・小中高生):18回 220名
- 体験講座 II (養成校学生・職員・専門職):16回 287名

②介護事業所の表彰

③普及啓発・広報

- HP、福祉とやま、VITALによる情報発信

センター人員体制

- 常勤職員:6名
(所長1名、所長代理1名、主事2名、相談員1名、嘱託1名)
- 非常勤職員:2名
(伴走支援アドバイザー1名、介護テクノロジーアドバイザー1名)
- 介護ロボット等相談員:登録者12名